

月	テーマ	題 材	小 題 材	時間	おもな活動(☆)と指導(・)	目 標	関心・意欲・態度	創意工夫	生活の技能	知識・理解
4月	くふうして、生活にいかそう	①くふうしよう 朝の生活 (10 時間)	①生活時間を見直そう	1	★1 日の生活時間を調べ、見直す。 ●何のために、どのように時間を使っているか見直していくようにする。	○生活時間を見直し、朝の生活の仕方や、家族とのふれ合いの時間を工夫することができるようにする。 ○朝食に合う簡単なおかずを考え計画を立てることができる。 ○いためる調理がわかり、簡単なおかずを作ることができる。	○自分や家族の生活時間を調べたり、見直したりして、家族と共に過したり家族の生活に協力したりしようとしている。	○自分の生活時間の使い方を見直し、有効な使い方を考えたり、自分なりに工夫をしている。	○いためる調理法で、朝食に合うおかずを作ることができる。	○いためる調理法について理解している。
			②共に過ごす時間をつくろう	1	★家族と共に過ごす時間や朝の生活時間を工夫する。 ●家庭環境に十分配慮しながらそれぞれの工夫を認めていくようにする。		○朝食に合う簡単なおかずを工夫している。			
			③朝食を考えよう	8	★栄養のバランスがとれた朝食のおかずを考える。 ●ごはんのみそしる、またはパンと飲み物に合ったおかずを考え、栄養のバランスがとれているか確認していくようにする。 ★朝食のおかずづくりの計画を立て、必要な材料を準備する。 ●材料の買い方、選び方、保存の仕方を調べ、実習に生かすようにする。 ★(フライパンを安全に使って)朝食のおかずを調理する。 ●油でいためる調理のよさや注意点がわかり、フライパンのあとしまつができるようにする。	○朝食に関心をもち、簡単なおかずを調理しようとしている。 ○いため方に関心をもち、材料や目的に応じた調理をしようとしている。	○朝食に合う簡単なおかずを工夫している。 ○必要な材料や手順を考え、調理計画を自分なりに工夫している			
5月		②きれいにしよう クリーン大作戦 (5 時間)	①身の回りのよごれを調べてみよう	1	★どんなところにどんなよごれがあるか調べる。 ●生活の仕方や場所により、よごれの種類やよごれ方がちがうことに気づくようにする。	○住まい方に関心をもち、工夫してそうじができる。 ○ごみの始末や不用品の活用の仕方を工夫し、環境を考えた生活の仕方がわかる。	○そうじに関心をもち、身の回りを快適に整えようとしている。	○よごれの種類やよごれ方に合うそうじの仕方について考えている。 ○よごれの種類やよごれ方に合うそうじの仕方について自分なりに工夫したりしている。	○よごれの種類やよごれ方に合うそうじをすることができる。 ○ごみの始末や不用品を活用することができる。	○よごれの種類やよごれ方に合うそうじの仕方について理解している。 ○ごみの始末や不用品の活用の仕方を理解している。 ○環境を考えた生活の仕方を理解している。
			②そうじをしてきれいにしよう	2	★身近な場所のよごれに合ったそうじの仕方を考え、発表する。 ●そうじの方法や手順について調べたり、工夫について話し合うようにする。					
			③トライ！エコ生活	2	★ごみを減らし、資源を大切に使うくらし方を考える。 ●地域のごみの分別方法やリサイクル・リユースについて調べたりして、自分の生活に合った方法で取り組んでいくようにする。	○ごみの始末や不用品の活用の仕方を工夫している。 ○環境を考えた生活の仕方を工夫している。				
6月		③暑い季節を快適に (8 時間)	①すずしい住まい方をくふうしよう	3	★すずしい住まい方や着方について話し合う。 ●教科書や写真を提示しながら、すずしい住まい方や着方に関心をもち、快適に過ごすための工夫ができる。 ★すずしい住まい方を調べ、自分の家でできることを話し合う。 ●すずしくする住まい方の工夫や冷房器具の上手な利用の仕方の例などを調べ、生活に生かしていくようにする。	○すずしい住まい方や着方に関心をもち、快適に過ごすための工夫ができる。 ○すずしく住まう方法を工夫できる。 ○すずしい衣服の着方や手入れに関心をもち、快適に過ごすための工夫ができる。 ○洗たくの必要性がわかり、洗たくを工夫して行うことができる。	○すずしい住まい方や着方に関心をもち、快適な過ごし方について考えようとしている。 ○すずしく住まう方法に関心をもち、工夫している。	○すずしい住まい方について課題を見つけ、自分なりに快適な住まい方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。	○すずしい着方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。	○すずしい住まい方や着方について理解している。 ○季節の変化に合わせた生活の大切さがわかり、快適な住まい方について理解している。 ・自然を生かした住まい方 ・暑さ・寒さへの対処の仕方 ・通風や換気の仕方 ・採光の工夫 ○衣服の保健衛生上の働きがわかり、気温や季節の変化に応じた着方について理解している。
			②すずしい着方をくふうしよう	1	★暑い季節を気持ちよく、健康に過ごすための衣服の着方を考える。 ●寒い季節の着方と比較したり、衣服の中の風通しをよくする方法について話し合ったりする。 ★衣服のよごれの種類と清潔な整え方を調べる。 ●手入れの必要性や手入れの手順についてわかるようにする。		○衣服の働きや日常生活の着方や手入れに関心をもち、気温や季節の変化、生活場面に応じた着方をしようとしている。			
			③洗たくをしてみよう	4	★洗たくの仕方を調べて、洗たくをする。 ●取扱説明書を見て、衣服のよごれや種類に応じて、洗たくをしていくようにする。	○衣服の手入れに関心をもち、衣服を大切に扱い、気持ちよく着るために洗たくをしようとしている。	○日常着を点検し、課題をみつけ、気持ちよく着るための手入れについて考えたり、自分なりに工夫したりしている。			
7月										
チャレンジコーナー					★休日や夏休みなどに家庭実践をする。	○学習したことを家庭生活に生かす。				